

# 従業員との関わり

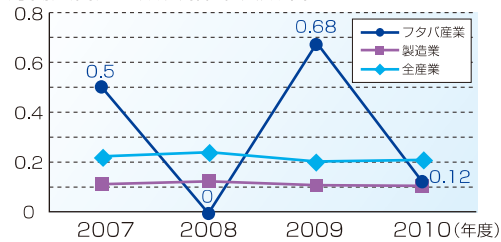
従業員の人格、個性を尊重し、安全で働きやすい環境を確保すると共に  
従業員のゆとりと豊かさの実現に努めます。

## 労働安全衛生

「安全は何よりも優先すべきものである」というトップの考え方のもと、安全衛生方針に基づき、全員参加のリスクアセスメント活動、継続的な安全知識・意識向上活動、安全マネジメントの強化に取り組んでいます。

安全衛生方針	内容
1	安心安全な職場環境づくり 全員参加のリスクアセスメント推進
2	安全人間づくり 継続的な安全知識・意識向上活動
3	安全マネジメントの強化 不安全状態、不安全行為の放置からの脱却 上司・部下の相互信頼関係を確立 継続的なランクダウン活動

労働災害発生頻度(休業度数率)



※「度数率」とは、100万延実労働時間当たりの労働災害による死傷者数で、災害発生頻度をあらわす。

## 人材育成

当社は、ものづくり企業であると同時に人づくり企業でもあります。社員一人ひとりの成長が企業の発展につながるという考えのもと、個々の社員が能力を最大限に発揮できるよう人材育成に取り組んでいます。

## ものづくり研修センター開校

「品質は人質(じんじつ)」という主旨のもと、ものづくり研修センターを2010年4月に開校しました。ものづくりの研修機関、社内教育、子会社への技術伝承の場として活用しています。



実習の様子

## FM(QC)サークル大会の開催

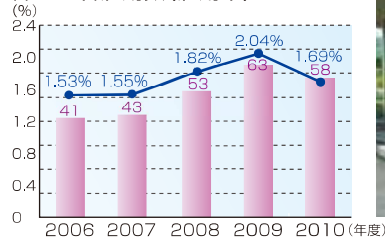
2010年11月に第72回FMサークル全社大会、あわせて第1回FMサークルグローバル大会を行いました。選ばれた11サークル、4サークルが発表しました。海外も含めて行うことでフタバグループ全体の職場の管理・改善を図ると同時に、活性化させていきます。2011年度からグローバル大会に統合して開催していきます。

※FMサークルとは、「REFRESH FUTABA-MAN & MACHINEサークル」の略称

## 障がい者雇用への取り組み

障がい者一人ひとりの適性を考慮し、職場への配属を行っています。養護学校からの工場実習の受入、通年募集、バリアフリー等職場環境の改善を行うなど、積極的に雇用の拡大に努めています。

障がい者雇用数(雇用率)



バリアフリー化

## 働きやすい会社づくり

### 福利厚生制度

「持ち株制度」「財産形成貯蓄制度」「貸付金制度」「各種保険」などの制度や研修施設、体育施設、寮、保養所等の施設も整えています。

### 家族参観の開催

2010年11月に 従業員の家族を対象に、岡崎工場を見学していただき、社員食堂も味わってもらいました。日頃の家庭での姿とは一味違う会社での姿を見てもらい、当社への理解を深めていただきました。



家族参観

### 65周年記念フタバフェスティバル開催

2010年10月に、岡崎中央総合公園のグラウンドで65周年記念フタバフェスティバルを開催しました。従業員およびその家族約3,500名が来場し、従業員参加の工場対抗運動会を中心に、会場には地域福祉団体のバザー販売、子供向けアトラクション等の家族が楽しめる催し物を設け、家族ぐるみのコミュニケーションを図る盛大なイベントとなりました。



工場対抗運動会

# 地域社会との関わり

自然環境保全やボランティア活動などの社会貢献活動に積極的に取り組むことで、地域社会との交流を深め、地域に喜ばれる企業となります。

## 商工会議所主催講座に講師として参加

岡崎ものづくり推進協議会が主催する教育セミナーで、毎年講師としてQC分野（小集団活動）の教育を行っています。このセミナーは、岡崎地域のこれからQCを始めようとする企業に対して、QCの歴史、意義、各手法、活動方法、発表の仕方までを2日間で講義します。導入が難しいと思われるがちなQCを、初歩からわかりやすく紹介し、実際に仕事で使えるよう教育しています。



QCセミナー

## 工場見学受け入れ

地域に暮らす人々と共存共栄を図るため、地元住民の方や地元小学生を工場見学に受け入れています。小学生向けの工場見学パンフレットも作成しました。



工場見学

## 寄付・寄贈

東北地方太平洋沖地震では、被災された方々の救済や被災地の復興のため、フタバグループとして義援金3,000万円を寄贈しました。また、フタバ65周年フェスティバルでは交通遺児募金を実施し、従業員および組合・会社から総額100万円を寄付しました。2010年11月には、岡崎市より感謝状をいただきました。



岡崎市から感謝状を受領

## 交通安全立哨・美化活動

「0」のつく日に各工場で交通立哨を実施し、地域への交通安全PRや社員の交通ルール徹底を図ってきました。2010年度からこれらに加え工場周辺美化も実施し、社員の環境・ボランティア意識の向上および部署内のコミュニケーションの活性化を図っています。



工場周辺美化活動

## 生物多様性を育む森づくり

岡崎市と「森づくり」協定を締結し、市内山綱町内にある市有林で、間伐、里山林等の整備活動を始めました。2011年5月21日には人間環境大学の北川先生を講師に迎え、環境教育の一環として「森づくり」の勉強会を実施しました。5月28日には従業員14名が参加し、間伐、下草刈を行いました。今後も継続して活動していきます。